

復興支援企画 「被災地中学生とコラボ 写真展」

①趣旨

メンタルケアの一環として、人生の中で一番多感な中学生に的を絞り、彼らの感性と視点で故郷が立ち直っていく様子を、記録し後世に伝えていくと共に、この眼でしっかり 現実を受け止めて 哀しい気持ちを笑顔でのりこえてほしいから・・・

②展開

・定期的に巡回写真展を開催、中長期に渡って継続する。

・賛同していただけるサポーターや参加中学校を増やし「被災地中学生による 合同写真展」として全国に展開。積極的に情報発信し日本全国民が応援できる環境を作る。

③方法

- ・被災地中学の中から、受け入れ態勢の整っている学校を選別する。
- ・カメラセットを寄贈して、取り扱い方法や撮影のポイント等の基本を教える講習会を開催。
- ・データの選定、送り方等を決めて定期的に回収する。

●速報

・2011年6月5日宮城県気仙沼市立大島中学校にて第一回撮影講習会を開催、部活が終わったバスケット部員の10名が参加。

2011年6月5日は被災地中学校初の「写真サークル」発足、第一号記念日となる。

